

平成25年1月16日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件
(うち石油ストーブ(開放式)2件、石油給湯機付ふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 3件
(うち電子レンジ加熱式湯たんぽ1件、
リチウムイオンバッテリー(ノートパソコン用)1件、
電気ストーブ(ハロゲンヒーター)1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 2件
(うちIH調理器1件、ユニットバス1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報専門調査会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1)旭電化工業株式会社（現 株式会社A D E K A）が製造した電子レンジ加熱式湯たんぽについて（管理番号A201200769）

①事象について

旭電化工業株式会社（現 株式会社A D E K A）が製造した電子レンジ加熱式湯たんぽを電子レンジで加熱して取り出したところ、当該製品が破裂し、両手と顔に火傷を負う事故が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（回収及び返金）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、本体及び取扱説明書に加熱時間等の注意表示があるものの、主に過加熱によって、本体容器の圧力が上昇して容器が破損し、中身の高温の液体（蓄熱材）が飛散して火傷を負うおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、平成11年11月12日に新聞社告の掲載等により注意喚起を行い、OEM製品を含む対象製品について、回収及び返金を実施しています。

その後、雑誌広告やホームページへの情報掲載等を通じての回収告知を行い、平成18年以降、毎年、新聞社告、ホームページへの掲載、販売店網や全国の消費生活センターへのポスター配布等により回収及び返金、また、平成20年1月にダイレクトメールの送付を行うとともに、平成20年3月以降複数回にわたりテレビCMを行い、回収及び返金を呼び掛けています。

③対象製品等：製品名、販売元、製造期間、回収対象台数

製品名	販売元	製造期間	回収対象台数
夢暖	(株)A D E K A	平成6年11月 ～ 平成10年12月	51,651台
安眠物語	(株)バイオスインコーポレーション		
あったまりーな	山甚物産(株)		
レンジで湯たんぽ	ピップトウキョウ(株) (現 ピップ(株))		
チビ暖くん			

回収率

48.1%（平成24年12月31日現在）

対象製品の外観

製造期間
1994～1999年



〈サイズ 205 mm × 150 mm × 55 mm〉
商品形状

【回収対象商品】



夢暖
〈旭電化工業株式会社〉



安眠物語
〈株式会社バイオスインコーポレーション〉



あったまりーな
〈山甚物産株式会社〉



レンジで湯たんぽ
〈ピップトウキョウ株式会社〉



ちび暖くん
〈ピップトウキョウ株式会社〉

() 内は販売元

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ、事業者の行う回収及び返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、回収対象製品には、株式会社バイオスインコーポレーション、山甚物産株式会社、ピップトウキョウ株式会社（現 ピップ株式会社）が販売した製品もあります。

（株式会社A D E K Aの問い合わせ先）

電話 番 号：0120-963-240

受 付 時 間：9時～12時、13時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.adeka.co.jp/news/2012/121212yu.html>

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課
 （製品事故情報担当） 担 当：大木、長井、川船
 電 話：03-3507-9204（直通）
 F A X：03-3507-9290

（旭電化工業株式会社（現 株式会社A D E K A）が製造した電子レンジ加熱式湯たんぽについての発表資料に関する問合せ先）
 経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
 担当：宮下、谷、山田 電 話：03-3501-1707（直通）

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200768	平成24年12月31日	平成25年1月10日	石油ストーブ(開放式)	RCA-26	株式会社トヨミ	火災	当該製品を着火後、その場を離れ戻ったところ、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	北海道	
A201200770	平成25年1月2日	平成25年1月11日	石油ストーブ(開放式)	ST-D2	株式会社コロナ	火災	建物を1棟全焼、1棟類焼する火災が発生した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	宮城県	製造から40年以上経過した製品
A201200771	平成25年1月1日	平成25年1月11日	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(FF)	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損し、1名が負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	製造から10年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200769	平成24年12月10日	平成25年1月10日	電子レンジ加熱式湯たんぽ	なし	旭電化工業株式会社(現 株式会社ADEKA)	重傷1名	当該製品を電子レンジで加熱して取り出したところ、当該製品が破裂し、両手と顔に火傷を負った。現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、1月10日 平成11年11月12日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率 48.1%
A201200772	平成24年12月10日	平成25年1月11日	リチウムイオンバッテリー(ノートパソコン用)	1043	株式会社エーアンドエー(輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、1月9日 平成24年12月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200774	平成25年1月6日	平成25年1月11日	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	MH-1101	コーナン商事株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	京都府	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200767	平成24年12月27日	平成25年1月10日	IH調理器	火災	当該製品に天ぷら鍋をかけたままその場を離れ戻ったところ、鍋の油から出火する火災が発生しており、周辺を焼損した。取扱説明書で禁止している付属の天ぷら鍋以外の鍋を使用した状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201200773	平成24年12月11日	平成25年1月11日	ユニットバス	重傷1名	浴室で体を拭いていたところ、当該製品付属の鏡が落下して膝に当たり、負傷した。現在、原因を調査中。	京都府	事業者が事故を認識したのは、1月10日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報専門調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気ストーブ（ハロゲンヒーター）（管理番号：A201200774）

